【AI-7】 生成AIのビジネスでの活用講座(セミナー・ワークショップ)

業務効率化の実現は生成AIの活用で決まり！
生成AIをビジネスに活用することで、業務の効率化をはかることが可能となります。
本講座では、実業務での生成AIの活用事例のご紹介から、業務における実際の活用方法をハンズオンを通してご体感いただ

1. 研修要領

・募集定員	20名　（最低催行人数:10名以上）
・研修会場	長崎県情報産業協会研修室 （住所:〒850-0032 長崎市興善町4番6号7O1）
・講　　師	株式会社イシマル　講師:福浦 雅浩
・開催日時	2027年 1月 8日（金） 9:30～17:30 (7.0Hr) ※開講の10分前までにご着席下さい
・受講料(税別)	50,000円 （教材費込み）
・受講終了証明書	※受講修了者には「講座受講修了証」を発行します。

2. 対象者

本講座は、長崎県「AI活用支援事業費補助金」の対応講座です。本講座の補助金申請は、過去に「長崎県デジタル力向上支援事業費補助金」を採択された企業が要件となります。県の補助金を申請しない場合はどなたでも受講できます。

3. カリキュラムの概要

・ChatGPT、Google Geminiなどの生成AIを使って、文章作成・Excel関数作成・VBAマクロ作成を学習します。
・自身の業務に適用して自動化できないか実践します。
・他の参加者との意見交換などで自身の業務への応用・気付きを図ります。

4. カリキュラムの詳細

日	時刻	科目	時間	科目の内容
1月8日（金）	9:30 ～9:40	オリエンテーション	10分	自己紹介・1日の流れとゴールの共有
	9:40 ～10:10	DXとは	30分	DXの定義と身近な事例 DXへの3ステップ なぜ今DXが必要か DX人材に求められるスキル
	10:10 ～10:50	生成AIとは	40分	生成AIの概要と仕組み なぜ今生成AIが必要か ChatGPT・Gemini・Copilotの違いと使い分け 強みと弱み・向き合い方 利用時の注意点（情報漏洩・ハルシネーション）
	10:50 ～11:30	プロンプトエンジニアリング	40分	プロンプトの基本構造（役割・条件・出力形式） 良いプロンプト・悪いプロンプトの違い 業務別プロンプト事例紹介
	11:30 ～12:00	ハンズオン① 文章作成	30分	メール・報告書・議事録の自動生成 文体・トーン変換の実践
	12:00～13:00　昼休憩（60分）			
	13:00 ～13:10	ハンズオン① 文章作成（続き）	10分	自分専用プロンプトテンプレート作成（自社業務に合わせた活用を目指す）
	13:10 ～14:10	ハンズオン② 画像生成	60分	挿絵、ロゴ、図解の作成 写真・動画の生成 画像編集
	14:10 ～15:10	ハンズオン③ Excel関数作成	60分	関数作成に特化したプロンプトの出し方 IF・VLOOKUP・XLOOKUP・COUNTIFSなどの自動生成と検証 エラー修正・関数の意味説明を生成AIに依頼する方法
	15:10 ～16:30	ハンズオン④ VBAマクロ作成	70分	マクロの設定方法（開発タブ・VBE） 生成AIでマクロコードを生成する手順 ハンズオン:①メール自動送信マクロ ②Excelデータ転記マクロ ③フォルダ自動作成マクロ
	16:30 ～17:10	ワークショップ	40分	自社業務での生成AI活用アイデア検討（個人ワーク） グループ発表・フィードバック
	17:10 ～17:30	まとめ・クロージング	20分	研修全体の振り返り DX推進に求められるマインドセット 受講後の実践ステップ（何から始めるか） 質疑応答
合計			7.0Hr	（昼休憩時間1.0時間を除く）

【備考・注意事項】・状況に応じて適宜休憩を追加します。
・ハンズオンはご自身のペースで進めていただけます。講師がサポートしながら進行します。
・生成AIアカウント（ChatGPT / Google Gemini 無料版可）を事前にご準備ください。
・記載の内容は変更となる場合があります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

ChatGPT、Google Geminiなどの生成AIを使って文章作成・Excel関数作成・VBAマクロ作成を学習し、自身の業務の自動化を目指します。

7. 講座レベル

ITSSレベル:1～2